

用途によって色々な組み合わせが可能です。

導入事例

事例 1

データ転送から実績確認まで (フルスペック)

ANSWIN → **DNC** → **ANSREPO.**

ANSWINで部品・図面・NCデータを作成
DNCで切断機へNCデータを転送、稼働実績を収集
ANSREPOで収集した実績を集計

事例 2

データ転送を改善したい

ANSWIN → **DNC**

ANSWINでNCデータを作成
DNCで切断機へNCデータを転送

事例 3

実績が見たい

ANSWIN → **ANSREPO.**

ANSWINで部品・図面・NCデータを作成
NCデータの転送は通常通り(USBなど)
帳票にバーコードを印刷し、読み込むことで実績として集計
※他社CAD/CAMでもDNCの利用は可能です。

見える化、生産向上などの
工場のお悩み

解決!

皆さま、このようなお悩みはありませんか?

NCデータを現場に
持っていくのが面倒



切断の状況が
見えないので納期に
間に合うか不安



どの機械が
どれくらい
生産したか見たい



そのお悩み、大新技研にお任せください!
“システム連携”で解決します!

ANSWIN **DNC** **ANSREPO.**

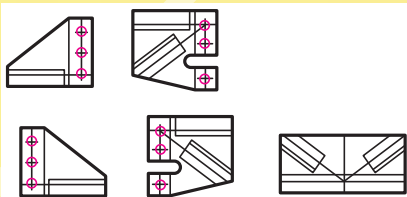
ANSWIN

部品・図面・NCデータの作成

切断データを作成する

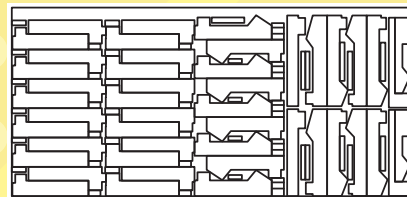
部品情報

単品重量、計画枚数、納期など



図面情報

部品数、素材情報、歩留まり率など



NCデータ

切断機を制御するデータ

```
123 G0
124 X11.04
125 X109.6
126 G4001
127 X12.Y0
```

各データの出力方法

部品情報・図面情報 図面登録後、帳票出力時にCSVデータを出力します。

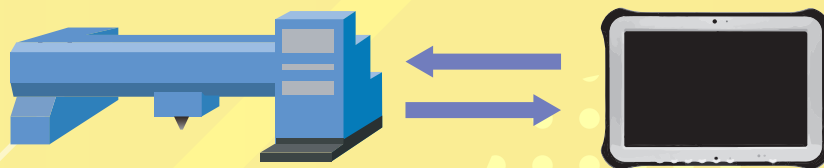
NCデータ NCデータ作成後に、所定フォルダへ出力します。

工場内ネットワークを利用して、データ転送
現場端末で図面を参照することが可能

DNC

NCデータ転送、稼働情報収集

NCデータを転送する



稼働情報を収集する

NCデータからネスト図を描画することにより、図面やNCデータ内を確認の上、データ転送することができます。切断機（レーザ、ガス、プラズマ）に関わらず接続が可能です。

稼働実績の収集方法

DPRINT NCデータの先頭・末尾に定型文を入れることで、切断開始・終了を取得します。

接点監視 切断機から信号情報を取得し、アークON/OFFやアラームなど詳細な情報を取得します。

NCデータを元に
切断スケジュールを作成

CAD/CAM
ANSWIN

大新技研が提案する
システム連携

データ転送
DNC

ANSREPO.

スケジュール・進捗・実績の集計

※機能別での販売も可能です。

切断計画を立てる

NCデータから算出した切断時間を
ガントチャートで表示

切断管理

切断スケジュールを管理し、ロスのない中・長期的な生産計画を立てることができます。直感的な操作でスケジュールを作成・変更できるので、短納期や急なスケジュール変更にも即時対応！



切断状況を見る

収集した稼働実績から部品・図面単位で進捗ステータスを表示

稼働管理

切断機の稼働情報を自動的に収集することが可能です。切断中、停止中、アラーム発生など、リアルタイムに現場の状況を把握できるので、問題の予測や防止などにも即時対応が可能です。

実績を集計する

蓄積した切断実績を期間や切断機別に集計

実績管理

機械別、板厚別、日報、月報、年報など、用途に合わせた実績を集計し、グラフ表示することで、一目で実績情報を確認できます。

